

補助事業番号 2022M-109
補助事業名 2022年度 医療機器の整備 補助事業
補助事業者名 公益財団法人がん研究会

1 補助事業の概要

12色の蛍光を同時に検出することが可能であるため、数多くの種類の細胞が存在する複雑ながん組織から目的の細胞種を抽出することや、薬剤抵抗性のがん細胞を分離することに大きな威力を発揮する。

2 予想される事業実施効果

本機器は、がんの単一細胞レベルでの理解に大きな力となる。細胞表面マーカーを利用した細胞分離は今後さらに要求度が高くなる技法であり、この機器を用いた細胞分離はがんの新たな治療薬開発に必須になると言っても過言ではない。

3 本事業により導入した機器

基礎的研究機器

①セルソーター（自動細胞解析分取装置） 一式

従来のセルソーターと比べてセットアップが迅速かつ容易で、研究者の高度な熟練作業を必要としないことから、がんの臨床検体を新鮮な状態で迅速に処理することが可能である。

<https://www.jfcr.or.jp/donation/business/>

セルソーター（自動細胞解析分取装置）（ソニー株式会社製）



外観



設置場所：【公益財団法人がん研究会 がん研究所 209実験室】

②本事業に係る印刷物等

機関紙：がんけん 2023年 2月発行（'23 No.1号） 掲載準備中

がん研ホームページ (<https://www.jfcr.or.jp/donation/business/>)

KEIRIN
00

競輪補助事業 完了のお知らせ

この度、2022年度の競輪の補助を受けて、以下の事業を完了しました。
本事業の実施により、整備された機器は目的に沿って活用され、がん治療薬の開発研究に生かすことを目指しております。

記

事業名	2022年度機械装置補助事業(医療機器の整備)補助事業
事業の内容	競輪に関する研究機器(医療機器)の整備補助事業
補助金額	14,940,000円
実施場所	東京都江東区有明三丁目8番31号
完了年月日	2022年9月29日

整備機器

セルソーター(自動細胞解析分選装置)一式
ソニー株式会社

使用目的
本機器は、12色の蛍光同時検出に対応し、高度で詳細な細胞プロファイリングが可能な機器である。また、4方向ソーティングに対応し、マルチウェルプレートへの単一細胞ソーティングも可能である。
がん細胞の多様性に対応した解析、すなわち薬剤抵抗性細胞、がん幹細胞、各種の分化段階の細胞などの分離に役立てている。また、がんの微小環境から多様な免疫細胞を種類ごとに細かく分離して取得することも秀でている。

公益財団法人がん研究会
理事長 浜野 敏路

※掲載用仮原稿のため、デザイン等は変更する場合がございます。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人がん研究会

(コウエキザイダンホウジンガンケンキュウカイ)

住所： 〒135-8550

東京都江東区有明三丁目8番31号

代表者： 理事長 浅野 敏雄 (リジチヨウ アサノ トシオ)

担当部署： 研究管理部 研究管理課 (ケンキュウカンリブ ケンキュウカンリカ)

担当者名： 課長 嶋田 哲也 (カチヨウ シマダ テツヤ)

電話番号： 03-3570-0435

F A X： 03-3570-0436

E-mail： Kenkyu-kanrika@ml.jfcr.or.jp

U R L： <https://www.jfcr.or.jp/>